



田無公民館つうしん

耐震改修工事ニュース Vol.2



田無公民館は耐震改修工事のため令和3年4月から休館しています。工事完了までの1年間、定期的に「田無公民館つうしん（耐震改修工事ニュース）」を発行します。

【サークル活動紹介】「市民劇団ビオーラ」 取材日 6/18（月）

こもればホールでの公演直前に、田無公民館（仮）活動室にて、白熱する稽古の様子を取材させていただきました。

「市民劇団ビオーラ」は結成15年目。結成のきっかけは田無公民館主催「市民劇団養成講座」でした。「市民劇団養成講座」終了後、講師の高垣葵先生から、「講座は終わってしまいましたが、本当に劇団を作ってみませんか？」と声をかけていただいて、初公演の1年前に結成しました。

昨年はコロナ禍で公演ができませんでしたが、毎年続けてきた公演は今年13回目を数えます。今回の演目は『12人の怒れる男』を題材にした群像劇です。この日の通し稽古では、演出の小林妙子さんの長台詞を合図に幕が上がり、一人ひとりが台本を片手に自分の立ち位置やセリフの掛け合いを確認しました。

サークル発足当初から活動しているお二人の女性は、「小さいころから劇団にあこがれていた。シナリオの先生からこの劇団のことを聞いて、還暦前に夢が実現した。それから14年間楽しく活動しています」「プロの俳優にはなれなかったですが、いくつになってもやりたいことはできるんだ、やればできるとみんなに伝えたい」と話してくれました。

〈劇団プロフィール〉

- ・結成：平成18（2006）年
- ・会員：20～70代男女20人（今回は40～70代男女13人）
- ・脚本・演出：初期は高垣葵先生の脚本・演出。先生が亡くなってからはメンバーでやりたい作品を持ち寄って決めています。
- ・劇団のモットー：芝居作りを楽しもう！



8月公演のお知らせ 「市民劇団ビオーラ第13回公演」

- ・日時 2021年8月21日（土）14時～/18時～、22日（日）12時～/15時30分～（全4回）
※開演30分前に開場します。
- ・場所 西東京市立保谷こもればホール（西東京市中町1-5-1）小ホール
- ・演目 『12人のイカれる人たち』（原作 レジナルド・ローズ『12人の怒れる男』）
- ・演出・上演台本 小林妙子
- ・チケットご予約・お問い合わせは電話かメールで小林まで 090-8103-7620（小林）
ko_-tae.-0-0_0-0-@ymobile.ne.jp（QRコードをご利用ください）



【ツバメの定点観測日記】



6/6 ごろから卵を抱いています。



6/17 巣のまわりをつがいで飛んでいます。



田無公民館の様子をお知らせします



6/16 親鳥がさかんに巣の中をのぞいています。



6/16 つがいで交代しながら巣を守る親鳥

【サークル通信欄】

緊急事態宣言が発令され4月25日より練習も出来ない状態です。全てのイベントも昨年から中止ですので発表する事ありませんでしたが…🐼。

6月16日よりレッスンは再開します。この日をどれだけ待ち望んでいた事か…😭。ワクチン接種も始まり、まだいつ打てるかわかりませんが、やっと遠くの光が少し見えて来た気がします。

練習が出来ず、年齢も年齢だからと辞めてしまうサークルもあるようです。寂しいですね！

また皆さんと楽しく過ごせる日が早く来ますように願っています。 MOKIHANA(モキハナ・海老澤)

育成会では、4月に花壇整備を行い、5月に向台小の栽培委員会の児童と地域の方々と、マリーゴールドの苗の植栽とコスモスの種まきをしました。卵パックを使ってコスモスの苗床作りにもチャレンジしました。花壇への花植えも2年目になり、地域の方々の手際良さには頭が下がります。まだ制限がありますが、工夫しながら活動していきたいと思えます。感染状況にもよりますが、人数や時間を配慮して、10月には西東京市かるた大会を開催する予定です。

向台けやき会(向台小学校育成会) (荘)

田無公民館つうしん Vol.2 (耐震改修工事ニュース)

発行：令和3年7月1日

編集：田無公民館 E-mail : tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp

Tel : 042-464-8211 (柳沢公民館内)